おおさわ学園三鷹市立第七中学校　学校たより

七中だより

始業式臨時号
令和２年８月２５日（火）
校長　勝野　能光

２学期始業式の話

校長　勝野　能光

おはようございます。今日から２学期がスタートします。放送による始業式を実施させていただきます。「密を避ける」に加え「熱中症対策」及び「体育館エアコン工事」という理由からです。昨日は、ボランティア部の皆さんが、七中生が２学期のスタートを気持ちよく迎えられるようにと教室や生徒玄関等を清掃してくれました。感謝します。今年も暑い夏でした。東京の猛暑日（気温３５度以上）は、８月２３日で１０日となりこれは、最多だそうです。浜松市では。８月７日に気温 41.1 度が観測されました。歴代最高気温です。今週もまだ暑い日が続きそうです。お互いに声を掛け合い、みんなで熱中症を予防していきましょう。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行（パンデミック）は、いまだ終息は見えません。感染者数は、２３２６万人に、命を落とした人の数は８０万人を超えました。科学、医療が高度に発達した現代に、このような危機に見舞われるということは、ほんの数か月前まで、世界中の誰一人予想していなかった、と言ってよいのではないでしょうか。私たちは、人間の力が限定的なものであることを痛感させられながら、しかし、多くの人が、それぞれの生きている場所で、「感染を広げない」ために、自分のすべきこと、できることに自覚的に取り組んでいます。この感染症の怖いところは、無自覚のうちに、人にうつしてしまうかもしれないところ、つまり、無意識に人の命を奪うかもしれないところだと言われています。私たちは、生活の中で自粛、消毒、ソーシャルディスタンス、マスク等々で、お互いの命を守っています。このことに、自覚的に取り組みたいと思います。

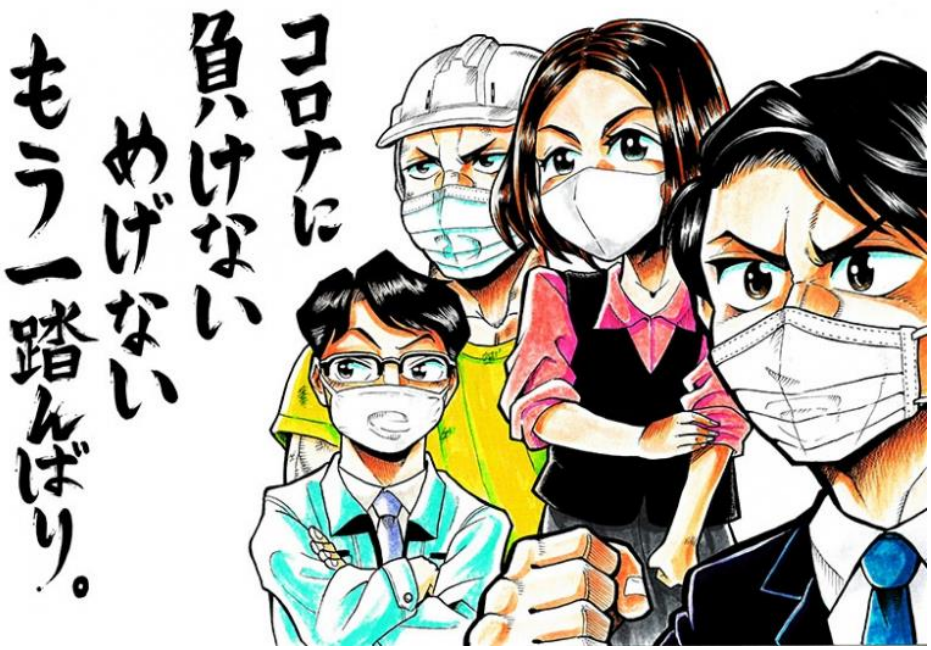
さて、私たちは、「出来なくなっていること」に目を向けがちですが、このような時期だからこそ「できること」もあります。アイザック・ニュートンとペストの話を紹介します。1665 年のことです。ロンドンにペストが大流行して、ニュートンの通っていたケンブリッジ大学が 18 か月間にわたって閉鎖になりました。この間、ニュートンは故郷に帰り、自分の目標に向かって研究を続け、「万有引力の法則」や「微分積分」などを発見しました。そして、この期間を「創造的休暇」と呼んだそうです。ちょっとなぐさめ的な話ですが、つまりピンチをチャンスに変えていくしかないということです。

次に「正しい情報を見極める目を自分の中に育んでください」ということをお伝えします。新聞やネットで、心ないデマや差別によって、感染してしまった人、そのご家族、そして医療従事者やお店の方々が傷つけられている　というニュースを聞かない日はありません。日本赤十字社に「ウイルスの次にやってくるもの」という絵本動画があります。
（https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4）ウイルスの次にやってくるのは、人間の心の中の「恐怖」だということ。悪いニュースと間違った情報によって膨れ上がった恐怖が人間を乗っ取って、デマと憎悪を拡散し、人を差別し攻撃するようになる。それこそが、「ウイルスよりもおそろしいもの」だというのです。私たちが、恐怖に打ち勝つにはどうしたらよいでしょう

か。「人は、団結すれば恐怖より強く、賢い」そして、「一人ひとりが、それぞれの場所で、今自分ができることに取り組むこと」が大事だと、動画は教えています。今「密」は、できませんが、「離れていてもつながって」いたいと思います。そして、一人ひとりの生活の場所で、ニュートンを見習い、創造的に過ごす努力をしましょう。

学習ドリル「すらら」についてお知らせします。本日「すららドリル」の「新ＩＤ＆パスワード」をお一人お一人にお渡しします。画面や内容もリニューアルされており自学自習には大変効果的です。ぜひログインして毎日の自宅学習に活用してください。放課後には地域未来塾のスタッフによる「すらら体験会」「すらら質問会」も開催します。チャレンジしましょう。

さて、本日は始業式という儀式のため「標準服」登校としましたが、明日からは、更衣の場所で密になることを避ける等を初めとした新型コロナ感染症拡大防止および熱中症対策のため「体操着」登校とします。まだしばらくは、半袖・ハーフパンツを基本とします。確認をお願いします。

２学期の日程についてお知らせします。２学期は、「校外学習」「延期した体育祭」「マラソン大会」「道徳授業地区公開講座」「教育実習」「生徒会選挙」等の行事が予定されています。東京都や三鷹市の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等から判断をしていきますが、９月中旬には実施の可否をお伝えします。また、毎月第２土曜日と第４土曜日は、授業日となり、毎週１日（基本は木曜日）は、７時間授業となります。地域未来塾の開催日も増やし、放課後の質問等にもしっかり対応していきます。学習をすることにしっかり取り組んでいきましょう。

この新型コロナウイルス感染症は、本当に、先が見えません。しかし、今の私たちの体験が、ポストコロナ（コロナの後）の新しい社会と未来を生み出すものになることを信じたいと思います。おおさわ学園三鷹市立第七中学校生徒のみなさん　ともに頑張りましょう。長くなりました、これで令和２年度２学期の始業式の話を終わります。